

大規模な赤潮被害が発生

7月から8月にかけて八代海・有明海・瀬戸内海などで赤潮が発生しました。特に八代海・有明海で発生した赤潮により、魚類養殖業中心に壊滅的な被害が発生しています。

被害の大きい熊本県では、7月下旬に八代海で赤潮警報が発令され、8月上旬から11漁協（支所）でふぐ、たい、しまあじ、かんぱち、はまち等が被害を受けています。新聞などでは『熊本県内で過去2番目の規模の赤潮被害』と深刻な養殖業への被害が報じられました。

被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、共済団体は早期の支払に努めて参りますが、一部の養殖業者、魚種で共済未加入となっており、被害を受けたすべての養殖業者を救済することができない現状にあります。

「ぎょさい」と「積立ぷらす」は、赤潮や台風など避けることのできない自然災害に対するセーフティネットです。このような災害に備え、「ぎょさい」と「積立ぷらす」を利用して頂くことをお勧め致します。

令和4年度の加入実績（8月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁獲共済	110,671	113,970	97%	7,684	7,349	105%
養殖共済	188,552	212,111	89%	7,242	8,976	81%
特定養殖共済	5,971	5,567	107%	267	249	108%
漁業施設共済	10,129	10,074	101%			
地域共済	6,408	7,772	82%			
合 計	321,731	349,495	92%	15,193	16,573	92%